

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月7日
東

上場会社名 株式会社音通 上場取引所
 コード番号 7647 URL <http://www.ontsu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡村邦彦
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 仲川進 (TEL) 06-6372-9100
 四半期報告書提出予定日 2019年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,740	△10.1	17	△74.6	7	△87.7	△48	—
2019年3月期第1四半期	4,162	△0.7	70	7.1	62	16.0	20	△19.9

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △48百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 20百万円(△20.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△0.25	—
2019年3月期第1四半期	0.10	0.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,284	3,294	28.7
2019年3月期	10,459	3,369	31.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 3,235百万円 2019年3月期 3,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.12	—	0.12	0.24
2020年3月期	—				
2020年3月期(予想)		0.12	—	0.12	0.24

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,600	△6.1	25	△76.3	10	△88.5	△20	—	△0.10
通期	15,600	△1.2	280	28.7	230	14.8	102	685.4	0.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	200,379,645株	2019年3月期	200,379,645株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	5,001,410株	2019年3月期	5,001,410株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	195,378,235株	2019年3月期1Q	193,655,655株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は3,740,820千円(前年同四半期比10.1%減)、営業利益は17,910千円(前年同四半期比74.6%減)、経常利益は7,712千円(前年同四半期比87.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は48,973千円(前年同四半期は20,180千円の親会社株主に帰属する四半期純利益)であり、セグメントの業績は次の通りであります。

a. 食料品・生活雑貨小売事業

当セグメントでは、「FLET'S」及び「百圓領事館」等の総合100円ショップ並びに食品スーパー「FMART」を運営しております。

当第1四半期連結累計期間における新規出店店舗は、次の2店舗であります。

オープン	店舗名称	所在地
2019年5月1日	グルメシティ北鳴尾店 FLET'S	兵庫県西宮市
2019年6月1日	グルメシティ小林店 FLET'S	兵庫県宝塚市

一方で、FLET'S神戸住吉店、FLET'Sビブレ明石店など、合計7店舗が閉店いたしました。

その結果、当第1四半期連結会計期間末日現在、「FLET'S」「百圓領事館」等の100円ショップ直営店舗151店舗、同FC店舗6店舗、食品スーパー「FMART」直営店舗1店舗の合計158店舗を運営しております。

既存店におきましては、お客様に心地よくご利用していただけるよう、大型店を中心に内外装並びに店舗設備のリニューアルと売場レイアウトの見直しを進めてまいりました。また、お客様に新しい商品との出会いを楽しんでいただくため、100円以外の価格帯において機能性を高めた商品群の導入を積極的に進めており、今後も引き続き充実させてまいります。

新店開発におきましては、インショップタイプの小型店舗を新規出店したものの、引き続き閉店に伴う店舗数の減少が続いております。

その結果、当セグメントの業績は、売上高は2,724,346千円(前年同四半期比14.0%減)、セグメント損失(営業損失)は3,506千円(前年同四半期は1,697千円のセグメント利益(営業利益))となりました。

b. カラオケ関係事業

当セグメントでは、業務用カラオケ機器及び周辺機器の賃貸並びに卸売事業を行っております。

カラオケ業界においては、ナイト市場の漸減傾向が依然として続いているものの、カラオケボックス市場においては増加傾向であり、業者間における激しい競争が続いております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、新製品の発売開始が目前に控えているため販売売上は伸び悩んだものの、リース売上が堅調に推移いたしました。

その結果、当セグメントの業績は、売上高は522,170千円(前年同四半期比7.1%減)、セグメント利益(営業利益)は40,368千円(前年同四半期比1.4%増)となりました。

c. スポーツ事業

当セグメントは、スポーツジム「JOYFIT」「FIT365」及び、ホットヨガスタジオ「LAVA」を運営しております。

当第1四半期連結累計期間における新規出店店舗は、次の1店舗であります。

オープン	店舗名称	所在地
2019年5月17日	FIT365 ガーデンモール木津川	京都府木津川市

当第1四半期連結会計期間末日現在、スポーツクラブ「JOYFIT」を3店舗、24時間型フィットネス・ジム「JOYFIT24」を17店舗、フィットネス・ジム「FIT365」を1店舗、ホットヨガスタジオ「LAVA」を1店舗、合計22店舗を運営しております。

当連結会計年度における新規出店は8店舗を計画しており、2019年8月1日にFIT365桶川マメトラショッピングパーク(埼玉県桶川市)をオープンするなど、今後も引き続き店舗網を拡大してまいります。

当セグメントの業績は、店舗数の増加により売上高は368,054千円(前年同四半期比16.5%増)となりましたが、出店に伴うコスト負担の増加によりセグメント利益(営業利益)は26,138千円(前年同四半期比54.0%減)となりました。

d. IP事業

当セグメントは、店舗及び住宅の賃貸並びにコインパーキング「T. O. P. 24h」の運営をしております。

店舗及び住宅の賃貸事業におきましては、一時的に空室期間が発生している商業用テナント物件を中心に誘致活動を進めております。

また、コインパーキング事業におきましては、当第1四半期連結会計期間末日現在、大阪府、兵庫県、京都府におきまして58カ所807車室のコインパーキングを運営しており、近隣の競合状況や利用実績などを細かく分析してきめ細かな運営を行なっております。

当セグメントの業績は、売上高は126,248千円（前年同四半期比8.3%増）となりましたが、物件開発及び営業力強化のため人件費が増加したことにより、セグメント損失（営業損失）は13,730千円（前年同四半期は5,327千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

a. 資産

流動資産は、5,094,852千円（前連結会計年度末比770,130千円増加）となりました。これは主として、キャッシュ・ポジション調整のため現金及び預金の積み増しを目的とした金融機関からの資金の借入などにより現金及び預金が598,248千円増加した他、販売促進のため戦略的に商品の仕入れを増加させたことにより商品及び製品が92,532千円増加したことなどによります。

固定資産は、スポーツ事業における新規店舗の開発や食料品・生活雑貨小売事業における店舗設備のリニューアルを進めた結果、6,183,810千円（前連結会計年度末比55,570千円の増加）となりました。

また、繰延資産は、5,482千円（前連結会計年度末比894千円の減少）となりました。

この結果、総資産は、11,284,145千円（前連結会計年度末比824,806千円の増加）となりました。

b. 負債

流動負債は、2,958,009千円（前連結会計年度末比85,417千円の増加）となりました。これは主として、商品仕入れの増加により支払手形及び買掛金が128,934千円増加した他、一時的な経費の増加により未払金が63,765千円増加した一方、1年内返済予定の長期借入金が153,173千円減少したことなどによります。

固定負債は、5,031,239千円（前連結会計年度末比813,977千円の増加）となりました。これは主として、金融機関からの資金の借入などにより長期借入金が847,783千円増加したことなどによります。

この結果、総負債は7,989,249千円（前連結会計年度末比899,395千円の増加）となりました。

c. 純資産

純資産は、3,294,896千円（前連結会計年度末比74,589千円の減少）となりました。これは主として、利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上48,973千円及び配当金の支払23,445千円により72,419千円減少するなどしたことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期（累計）及び通期における連結業績予想は、2019年5月8日に公表しました「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載した数値から修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,714,257	2,312,505
受取手形及び売掛金	487,747	499,083
商品及び製品	1,709,812	1,802,344
原材料及び貯蔵品	2,004	2,304
前渡金	13,110	9,102
前払費用	198,116	234,482
預け金	122,762	116,637
その他	80,502	121,766
貸倒引当金	△3,592	△3,374
流動資産合計	4,324,721	5,094,852
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産（純額）	1,312,872	1,282,212
建物及び構築物（純額）	1,555,378	1,548,019
土地	870,255	869,303
その他（純額）	843,633	942,503
有形固定資産合計	4,582,140	4,642,039
無形固定資産		
のれん	93,607	108,224
その他	21,551	21,127
無形固定資産合計	115,159	129,351
投資その他の資産		
投資有価証券	26,175	26,723
建設協力金	239,925	224,074
差入保証金	917,565	897,811
繰延税金資産	122,778	120,364
その他	135,242	154,162
貸倒引当金	△10,747	△10,717
投資その他の資産合計	1,430,940	1,412,419
固定資産合計	6,128,240	6,183,810
繰延資産	6,377	5,482
資産合計	10,459,339	11,284,145

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,129,680	1,258,614
1年内返済予定の長期借入金	940,397	787,224
未払金	202,486	266,252
1年内支払予定の長期割賦未払金	357,934	349,171
未払法人税等	37,573	46,256
資産除去債務	32,197	46,833
その他	172,322	203,656
流動負債合計	2,872,591	2,958,009
固定負債		
社債	960,000	960,000
長期借入金	1,935,586	2,783,369
長期割賦未払金	770,911	762,970
役員退職慰労引当金	127,617	91,862
退職給付に係る負債	123,063	122,233
資産除去債務	80,510	80,421
その他	219,572	230,382
固定負債合計	4,217,262	5,031,239
負債合計	7,089,853	7,989,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,681,941	1,681,941
資本剰余金	1,189,898	1,189,898
利益剰余金	616,765	544,346
自己株式	△180,687	△180,687
株主資本合計	3,307,917	3,235,498
新株予約権	61,568	59,397
純資産合計	3,369,485	3,294,896
負債純資産合計	10,459,339	11,284,145

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	4,162,779	3,740,820
売上原価	2,698,735	2,410,040
売上総利益	1,464,043	1,330,780
販売費及び一般管理費	1,393,554	1,312,869
営業利益	70,489	17,910
営業外収益		
受取利息	2,133	1,654
持分法による投資利益	395	547
受取保険金	1,867	1,790
その他	3,528	3,971
営業外収益合計	7,925	7,964
営業外費用		
支払利息	8,058	7,685
支払保証料	823	703
社債発行費償却	1,028	815
その他	5,962	8,956
営業外費用合計	15,873	18,161
経常利益	62,541	7,712
特別利益		
固定資産売却益	—	1,119
新株予約権戻入益	76	2,170
特別利益合計	76	3,289
特別損失		
固定資産除却損	220	1,004
店舗閉鎖損失	15,639	45,168
関係会社株式売却損	1,639	—
特別損失合計	17,499	46,173
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	45,118	△35,170
法人税、住民税及び事業税	23,924	11,389
法人税等調整額	1,014	2,414
法人税等合計	24,938	13,803
四半期純利益又は四半期純損失(△)	20,180	△48,973
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	20,180	△48,973

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	20,180	△48,973
四半期包括利益	20,180	△48,973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,180	△48,973

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	食料品・生活 雑貨小売事業	カラオケ関係 事業	スポーツ事業	I P 事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	3,168,007	562,227	315,989	116,555	4,162,779
セグメント間の内部売上高又は振替高	32	321	—	14,568	14,922
計	3,168,040	562,548	315,989	131,123	4,177,701
セグメント利益又は損失(△)	1,697	39,798	56,852	△5,327	93,020

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	93,020
セグメント間取引消去	7,181
全社費用(注)	△29,713
四半期連結損益計算書の営業利益	70,489

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	食料品・生活 雑貨小売事業	カラオケ関係 事業	スポーツ事業	I P 事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	2,724,346	522,170	368,054	126,248	3,740,820
セグメント間の内部売上高又は振替高	459	242	—	18,264	18,966
計	2,724,806	522,412	368,054	144,512	3,759,786
セグメント利益又は損失(△)	△3,506	40,368	26,138	△13,730	49,270

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	49,270
セグメント間取引消去	8,692
全社費用(注)	△40,053
四半期連結損益計算書の営業利益	17,910

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。